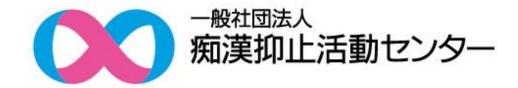
### 年次報告 2022



#### 目次

- 活動に対する思い
- ご挨拶
- 私たちが目指す社会
- 事業報告

第8回痴漢抑止バッジデザインコンテスト

啓発・啓蒙活動

痴漢抑止バッジ販売

• 会計報告

100年続く電車内痴漢犯罪から子どもを守るのは、

## 私たち、大人の責任です

#### ご挨拶

2021年は、痴漢抑止活動センターにとって、活動の大きな転換期となりました。

ひとつは、2022年度から痴漢抑止バッジの無料化を決意したことです。

理由は、従来のネット通販では、電車内で痴漢に狙われ やすい世代である中高校生が、痴漢抑止バッジを入手でき ない問題があったからです。

保護者に被害を相談して購入してもらえる子はいいのですが、被害を誰にも言えない子は大勢います。そうした層に 痴漢抑止バッジを届けるためには、通年で無料配布をする のがよいと考えました。

そのためには、資金が必要です。そこで、マンスリーサポーター制度を作り、活動に共感してくださる方からご寄付をいただくことにしました。

Twitterで、繰り返しサポーターを募ったところ、投稿の1本が大きな注目を集め、150名方がサポーターとして参加してくださいました。

おかげで、2021年8月に無料化し、月100個を配布できる見通しが立ちました。

もうひとつは学校で「痴漢犯罪防犯講座」を実施してもらうプロジェクトを立ち上げたことです。

講座内容は、2020年に制作したアニメーション「学生に知ってほしい痴漢の真実」を中心としたレジュメで講座を実施。必要とする生徒に痴漢抑止バッジを配布してもらいます。

学校に無償提供するため、12月にクラウドファンディングを開始しました。1月末に229名から159万6千円のご支援をいただき、ネクストゴールを達成しました。

3月以降、寄贈ノクエストをいただいた各校に寄贈して、 「痴漢犯罪防犯講座」を開催していただく予定です。

第2回目を迎えた痴漢抑止バッジデザインコンテストは、 全国148校から1091作品の応募があり、審査には1349名が 参加しました。これまでのコンテストに1万人以上が参加し、 一緒に痴漢問題の解決を考えてきたことになります。

引き続き、活動を広げていくように努めます。今後も、ご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



一般社団法人痴漢抑止活動センター 代表理事 松永弥生

# 事業報告

### 第8回痴漢抑止バッジデザインコンテスト 報告書





#### 【開催主旨】

痴漢抑止バッジは、高校入学直後から痴漢に遭いつづけていた都内在住の女子高校生が2015年に考案しました。彼女はバッジをつけて登下校するようになって以来、電車内で痴漢に遭わなくなりました。

警視庁の発表によると、痴漢は電車内と駅構内の発生が50%以上を占めており、スカートや下着の中に手をいれるような悪質な強制わいせつ罪も5%が列車内で発生しています。被害者の多くが、10代~20代の女性です。

調査結果によると、9割の被害者が警察に事件を届けていません。子どもたちにとって、性犯罪の被害にあってから大人に相談するのは、羞恥心もあり難しいものです。

だからこそ、事前の教育や対話が必要だと、私たちは考えています。学校や家庭で痴漢抑止バッジのデザインを選び、痴漢について考えるきっかけを作り、大人が真剣に性犯罪に対処する態度を示すことが、子どもに「私は、守られている」という安心感を与えます。

大人とともに、防犯対策を考えた子どもたちは、自分の身を守れるようになるだけではなく、子どもを守る大人に成長してくれることでしょう。

2022年には、「共通テスト痴漢祭り」がツイッターでトレンド入りをしました。被害者が警察へ通報しづらい日を 狙う卑劣さに多くの人が怒りの声をあげました。鉄道会社や警察が、試験当日の見守りを強化してくださいま した。

そうした社会の動きに感謝しつつ、日常的に発生している痴漢犯罪に対し、私たちは皆さんと一緒に毅然とした態度を示し、「性犯罪を許さない社会」を目指します。

一般社団法人痴漢抑止活動センター

代表理事 松永弥生

#### コンテスト概要

募集期間: 2022年8月1日(月)~9月10日(土)

結果発表: 2021年12月15日(木)

授賞式: 各校にて、表彰状授与式を実施

審査員長: 神崎 遥様(デザイナー、第2回痴漢抑止バッジデザインコンテスト最優秀賞)

アドバイザー: 斉藤 章佳様(大船榎本クリニック精神保健福祉部長、精神保健福祉士、社会福祉士)

主催: 一般社団法人痴漢抑止活動センター

後 援: 国土交通省

文部科学省

大阪府教育委員会

関西SDGsプラットフォーム

一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会

協 賛: 阪急電鉄株式会社

西日本旅客鉄道株式会社

大阪市高速電気軌道株式会社

有限会社ササキセキュリティ

協力: 株式会社近鉄百貨店

アンバサダー: ラッキーベル株式会社

RadarLab株式会社

#### 審査員長 神崎 遥 デザイナー、第2回痴漢抑止バッジデザインコンテスト最優秀賞

#### 【講評】

痴漢に対する各自の知識や考えが深まり、メッセージの多様化は進んでいる一方で、しっかりとデザインされているものとそうでないものの差を感じました。今回受賞された方々は、力強いメッセージを直感的に感じられるものを制作されていて素晴らしいと考えています。



良いメッセージを考えたとしても、それが一瞬で相手に伝わらなければ缶バッジにおいては意味がなく、もう一段階踏み込んでデザインする必要があるのではないかと思います。

また、毎年、身に付けたくなるデザイン、効果がありそうなデザイン…、と色々考えているのですが、まずは付けてもらうことが先決かと思います。人に聞くのが難しければ、女子学生の間で何が流行っていて何が好きなのかなど観察してみてください。コンペに出すということも重要ですが、せっかく考えたデザインなので学生が付けているところまで想像して大切にしてほしいなと思います。

## アドバイザー斉藤章佳大森榎本クリニック精神保健福祉部長、精神保健福祉士、社会福祉士

今年もインパクトがあるデザインが、最優秀賞に選ばれました。痴漢抑止バッジには「泣き寝入りしません」と明確に書いてあるのが、とても大きな意味があります。海外の女性は「自国でも痴漢行為は時々ある。もし痴漢されたら、その場で引っぱたくから、日本ほどは痴漢が横行していない」と言っていました。他人の身体を無許可で触ることは許されないという意識が、日本より高いのです。

日本の場合は「声をあげたら電車が止まって、周囲に迷惑をかけてしまう」「被害を訴えて、逆に加害者から罵声をあびるのが怖い」と考えてアクションを起こせない被害者が大勢います。

そして、被害者が抵抗したり声をあげないのを「痴漢されて喜んでいるのだ」と自分に都合よく解釈する痴漢常習者もいるのが実情です。

最優秀賞のデザインは、スマホに映った女子高生の表情が加害者に対して「痴漢行為を望んでいない」と明確に拒絶の視線を送っています。同時に加害者の行為を見張っているという意味も含んでいる点が秀逸だと感じました。





著書に 男が痴漢になる理由 「小児性愛という病」それは愛ではない 万引き依存症

#### コンテストの告知・広報

A) WEBサイト ●デザインコンテスト公式サイト URL: http://scb.jpn.org/contest/2022/

●登竜門、コンペナビ、公募ガイドONLINE、Skillots、公募特急きらり、公募ストック、コンペディア

B)チラシ(A4 両面カラー) 30,000枚作成

全国581校:各校に50部チラシ送付

C) ポスター(B2)400枚作成

阪急電鉄:ポスター100枚

JR西日本:ポスター100枚

ラッキーベル株式会社:100枚





チラシ・ポスター制作:ニシムラさん(第7回痴漢抑止バッジデザインコンテスト 最優秀賞受賞)

#### 第8回痴漢抑止バッジデザインコンテスト審査結果

#### 学生対象のデザインコンテスト 全国35都道府県152校から1292作品の応募

募集期間:2022年8月1日~9月10日

最優秀賞(賞金5万円) よよさん(新潟デザイン専門学校)

■デザインコンセプト

「このバッジの持ち主の背後で、このバッジを視認する」ことを想定し、背を向けて端末を見る人が実際は液晶を反射させこちらを見つめている姿を描きました。リアルタイムの現実とバッジの状況が重なった上で目にした人をドッキリさせるためです。強かな眼差しを引き立たせました。



優秀賞(賞金2万円): 木村燦汰さん(HAL名古屋 ゲームデザイン科) ●〇〇〇 優秀賞(賞金2万円): かっきーさん(神戸村野工業高校 情報技術科) ○●〇〇 審査特別員賞(賞金1万円): 森本こころさん(ルネサンス デザイン・美容専門学校) ○○●○ 審査員特別賞「たか子賞」(賞金1万円): 野澤 七海さん(ルネサンス デザイン・美容専門学校) ○○○●









#### 一次審査 大学生の投票をもとに60作品選出

応募総数1292作品から各地の大学生15名に投票していただきました。 投票結果を参照し、審査委員会が60作品を選出いたしました。

【協力校】東京未来大学、獨協大学、国際基督教大学、University of Sussex、東京デザイナー学院、中央大学、慶應義塾大学、東北芸術工科大学、福島大学、大阪国際大学、早稲田大学



#### 二次審査 中学生・高校生のアンケートで12作品選出



大阪府立咲くやこの花中学校



浦和麗明高等学校

中高校生10校1313名に一次審査結果の60作品の中から、好きな作品に 投票していただきました。

投票結果を参照し、審査委員会が12 作品を選出いたしました。

【大阪】大阪市立南港南中学校、大阪府立 咲くやこの花中学校、大阪信愛学院中学 校、城星学園中学・高等学校

【兵庫】芦屋学園中学·高等学校、松蔭女子学院 松蔭中学校·高等学校

【京都】立命館宇治高等学校

【東京】大妻中野中学校·高等学校、豊島岡女子学園中学高等学校

【埼玉】浦和麗明高等学校

#### 入賞12作品(受賞作含む)



「制する視線」 よよさん (新潟デザイン専門学校)



「STOP!痴漢」 木村燦汰さん (HAL名古屋)



「見られていますょ」 かっきーさん (神戸村野工業高校)



目目 森本こころさん (ルネサンスデザイン・美容専門学校)



「メンダコポリス」 野澤 七海さん



「痴漢は犯罪だにゃ! 」加藤優季深さん (ルネサンス デザイン・美容専門学校) (ルネサンス デザイン・美容専門学校)



「見てるぞ。」 藤川はなさん (熊本県立岱志高等学校)



「私の声はとてもでかい」 松野 実穂さん ( DIGITAL LABORATORY DEGILABO )



「触った瞬間、即逮捕」 イズハラカノさん (HAL名古屋)



「こちらを見るサメ」 富高陽翔さん (HAL名古屋)



「絶対、許さないからね!」 道下円香さん (富山クリエイティブ専門学校)



「僕たちが守る」 ななせうゆさん (学校法人東京町田学園)

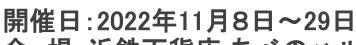
#### 一般投票 近鉄百貨店 あべのハルカス 5階 縁活ウォールギャラリー











会場:近鉄百貨店あべのハルカス

縁活ウォールギャラリー



投票数 あべのハルカス投票:17票 WEB投票:499票

少女たちが痴漢被害にあっている現実を知っていただくために、多くの方が買い物を楽しむ百貨店内にあるウォールギャラリーとWEBで、最終審査を実施いたしました(投票は、20日まで)。会場にポストを設置し、バッジデザインを選んで投票していただきました。

ギャラリーを訪れた芸大教員の方から「非常によい取り組み」とメッセージがありました。

#### 「第6回痴漢抑止バッジデザインコンテスト」 受賞式

















授賞式は、入賞者が在籍する各校にご協力いただき、先生から賞状・ 副賞を授与していただきました。

## 啓発•啓蒙活動

#### 2022年メディア掲載リスト(1)

掲載日	タイトル	
2022.01.07	痴漢抑止バッジデザインコンテストニシムラさん最優秀	(大阪日日新聞)
2022.01.15	9割以上の痴漢を抑制したバッジ「身を守る以上に大事なことがある」	CHANT.WEB
2022.01.16	痴漢は当事者だけの問題?「親子、学校…教育の課題です」	CHANT.WEB
2022.01.18	受験生狙った痴漢対策は?"抑止バッジ"無料配布の取り組みと課題「学校は防犯グッジ だと知って」	Abematv
2022.01.25	受験生 痴漢から守れ 黄色いリボン	朝日新聞
2022.02.02	<u>首都圏ネットワーク「痴漢被害を防ぐ」</u>	NHK
2022.02.05	CBCラジオ 北野誠のズバリサタデー	CBCラジオ
2022.02.10	"痴漢日和"なんて許せない!受験生を守るためにできること	首都圏ナビ
2022.02.10	<u>受験生を痴漢から守れ</u>	NHKほっと関西
2022.02.12	<u>受験生を痴漢から守れ</u>	おはよう日本
2022.02.24	受験の日に痴漢に気をつけなければならないってどうなの?	NHK WEB特集
2022.04.9	「月曜日のたわわ」全面広告を日経新聞が掲載。専門家が指摘する3つの問題点とは?	ハフポスト
2022.04.15	"痴漢"という性暴力 生徒たちを守るためにできることは?	首都圏ナビ
2022.04.25	【漫画】「許さん!」「突き出してやる!」しつこい痴漢に闘いを挑む空手女子部員!痴漢 天罰を下す行動に意外な結末とは?	<u>こ</u> ウォーカープラス
2022.05.04	<u>痴漢NO 企業、異例の連携</u>	毎日新聞
2022.06.07	「痴漢、助けて」少女がかざしたスマホ 気づいた周囲がとった行動	朝日新聞
2022.06.17	<u>首都圏ネットワーク ネタドリ</u>	NHK
2022.06.17	現役の駅員「できることに限界も…」痴漢対応の現場とは	NHK首都圏ナビ
2022.07.08	エッセイコミック「痴漢被害をなくすには?」	チェリーピンク
2022.10.13	痴漢撲滅周囲の勇気	読売新聞
2022.10.16	痴漢被害は相談を高校生に呼びかけ	静岡新聞
2022.11.4	<u> 痴漢抑止活動センターに非通知電話してきた男が…あ然とする一言</u>	buzzmag.jp
2022.12.08	痴漢抑止バッジ炎上一転 応援も寄付も増 配布無料	毎日新聞

#### 2022年メディア掲載リスト(2)







20

#### 痴漢犯罪防犯講座セットの寄贈

在校生、卒業生、保護者などから38校への推薦をいただきました。センターから学校にアプローチをし、寄贈を受け入れてくださった15校に寄贈しました。

• 東京都 豊島岡女子学園 中学校・高等学校

。 北海道 札幌看護医療専門学校

埼玉県 浦和麗明高等学校

神奈川県 麻布大学附属高等学校

千葉県 習志野市立習志野高校

大阪府 今宮高等学校

○ 大阪府 日本デザイナー芸術学院

。大阪府 城星学園中学•高等学校

。 大阪府 学校法人 大阪信愛学院

• 大阪府 学校法人大谷学園

。 大阪府 清教学園高等学校

大阪府 大阪府立北千里高等学校

• 大阪府 清教学園中学校

。 大阪府 大阪府立東高等学校

東京都 岩倉高等学校



#### 痴漢抑止バッジの配布

月	配布個数		
3月	345		
4月	243		
5月	94		
6月	328		
7月	435		
8月	15		
9月	58		
10月	28		
11月	66		
12月	37		
合計	1649		

2021年にマンスリーサポーターが増えたのをきっかけとして、2022年3月より、痴漢抑止バッジの無償配布を開始しました。

3月、4月は個数制限を付けなかったため、

# 会計報告

#### 損益計算書

2022年度	勘定科目	借方金額	貸方金額	残高
	バッチ販売	4,340	499,695	495,355
	協賛金収入	0	3,939,460	3,939,460
[売上高]	その他売上高	0	15,500	15,500
	売上値引・戻り高	78,870	0	78,870
	[売上高]	0	4,371,445	4,371,445
	期首棚卸高	257,952	0	257,952
	商品仕入高	333,574	0	333,574
[売上原価]	外注費	139,000	0	139,000
した上原順	支払手数料	103,131	0	103,131
	期末棚卸高	391,322	662,522	271,200
	[売上原価]	562,457	0	562,457
[売上総利益]	【売上総利益】	0	3,808,988	3,808,988
	旅費交通費	46,300	0	46,300
	広告宣伝費	48,680	0	48,680
	発送配達費	30,653	0	30,653
	コンテスト関連費	595,493	21,820	573,673
	役員報酬	1,296,000	0	1,296,000
	法定福利費	559,710	276,052	283,658
	教育訓練費	52,560	0	52,560
	地代家賃	130,680	0	130,680
[販売管理費]	修繕費	27,000	0	27,000
「成の音生真」	事務用消耗品費	1,207	0	1,207
	通信費	212,774	22,930	189,844
	租税公課	500	0	500
	接待交際費	6,819	0	6,819
	備品・消耗品費	61,972	14,458	47,514
	管理諸費	356,400	0	356,400
	会議費	14,311	0	14,311
	雑費	6,031	0	6,031
	[販売管理費]	3,111,830	0	3,111,830
	【営業損益】	0	697,158	697,158
	受取利息	0	8	8
[営業外収益]	雑収入	0	3,586	3,586
	[営業外収益]	0	3,594	3,594
	支払利息	52,263	0	52,263
[営業外費用]	[営業外費用]	52,263	0	52,263
	【営業外損益】	0	-48,669	-48,669
	【経常損益】	0	648,489	648,489
	【税引前当期純利益】	0	648,489	648,489
	[法人税等]	70,000	0	70,000
[当期純利益]		0	578,489	578,489

収入は、痴漢抑止バッジのネット販売、 OsakaMetro駅構内ローソンの販売とコンテストなどへの協賛金、寄付金である。

他にクラウドファンディングで、アニメーション制作 プロジェクトを立ち上げたため、ご支援をいただい ている。

コロナの影響で、痴漢抑止バッジデザインコンテストの受賞式は、東京での開催を取りやめ、各校で授与式をしていただいた。そのため、開催費の負担が軽減した。

次期(2022年度)は、制作した痴漢犯罪の防犯啓蒙アニメーションを用いて「痴漢犯罪防犯講座」をつくり、学校に広めてゆきたい。

そして、運営管理費を補うため、パートナー企業や個人の方々からの寄付を募るシステムを整えていく所存である。

バッジは2022年3月より無料化し、売り上げではなく寄付を増やす方向に転換する。

引き続き、単年度収支を黒字化することを第一の目標とする。

痴漢抑止バッジデザインコンテストは10年間の継続を目指し、協賛企業を募りつつ、参加者の拡大を目指す。

【団体名】一般社団法人痴漢抑止活動センター 代表理事 松永弥生

【住所】〒541-0051 大阪市中央区備後町3-6-2 大雅ビル10F-242

【電話】06-7898-7808

[e-mail] info\_scb@scbaction.org

[HP] http://scbaction.org/

[facebook] https://www.facebook.com/scbaction

[Twitter] https://twitter.com/scbaction

